

第二章 タテ系とヨコ系をつむぎましょう

1 この計画の理念 輝くいわき、学びあい都市宣言

わたしたちいわき市民は、ふるさとの豊かな自然を愛し、生きがいのある人生をおくるために、生涯にわたって学び続け、自らを高めながら、豊かさと心がかようまちづくりをめざします。

市制施行30周年にあたり、ここにいわき市を「輝くいわき、学びあい都市」とすることを宣言します。

わたしたちは
21世紀のいわきが
自然にめぐまれたふるさとであるように
心のかよう豊かなまちであるように
生涯にわたり
自ら学びあい 高めあい
ひとりひとりが輝くまち「いわき」をめざします

平成8年10月1日制定 いわき市

いわき市は、生涯学習推進の基本理念として平成8年10月1日に「輝くいわき、学びあい都市宣言」を制定しました。

この計画では、基本理念を受け継ぎつつ、生涯学習を取り巻く環境の変化や、東日本大震災が遺した貴重なメッセージを真摯に受け止め、学びを通して、市民一人ひとりが、自らの役割を主体的に考え、身近な地域を再構築し、豊かに共生するまち“いわき”を創ることを目指します。

2 この計画のキーワード 3つの「ちから」

「こころの復興」から始まる「まちの復興」

震災後の困難な状況を乗り越え、市民一人ひとりが豊かな人生を送り、いわきの活力を持続可能なものとしていくには、個人や地域の「ちから」を育むことが必要です。

生涯学習社会とは、変化の激しい現代社会において、個人や地域の「ちから」を様々な学習活動を通して伸ばし、人と人がつながり、それぞれの「ちから」が十分に発揮できるようになることを地域全体が支えていく社会であると考えられます。

これからの生涯学習には、個人の楽しみや生きがいとしての充実を図るだけでなく、学びを通して、様々な人がつながりながら、支え合い、共生するまちを創造することが期待されます。

この計画では、3つの「ちから」をキーワードとして、豊かな「ひとづくり」、魅力ある「まちづくり」につなげていくことを目指します。

人間力

的確な判断力を持って社会を生き抜く「ちから」

変化の激しい実社会の中では、判断に迷う困難な状況に頻繁に直面します。このような中では、基礎的知識の習得にとどまらず、課題解決に主体的に取り組むために、自ら考える力を育むことが求められます。

地域力

社会に関わり共に生きる「ちから」

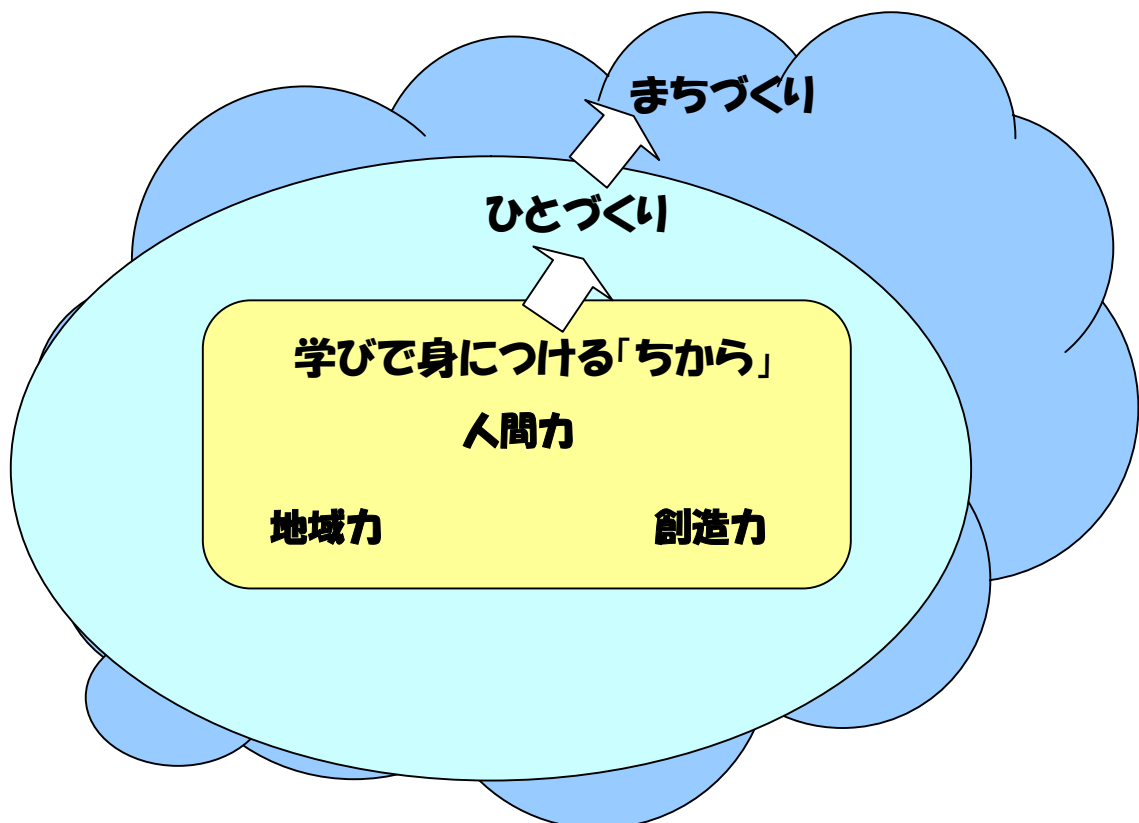
地域を再構築するには、人と人が交流し、コミュニティが活性化し、「まちづくり」につなげる必要があります。そのため、規範意識、倫理観を持った社会の構成員として、一人ひとりが地域で果たすべき責任の自覚を持ち、互いに認め合い、共に生きる力を育むことが求められます。

創造力

夢を持って未来を切り拓く「ちから」

未来志向の復興を成し遂げるためには、大人も子どもも自分の夢や生きがいを持ち、これに向かって挑む力が必要です。そのため、夢や生きがいを持てる環境づくりにより、チャレンジする力を育むことが求められます。

3つの「ちから」を育むためには、人や社会との関わりの中で様々な知識を身に付け、経験を積み重ねる学びが大切です。大人も子どもも人や身近な地域との関わりの中で学び、自ら考え、行動することが自分の特性や能力を生かすことにつながります。市民一人ひとりの自分の特性や能力を生かした活動は、「まち」に活力をもたらし、活力のある「まち」が市民のさらなる学びや活動を生み出すことにつながります。この計画では、身近な地域での学び合いや課題解決の主体的な取組みを進めることで、「ちから」を育み、いわき市が力強い復興と持続可能な発展を遂げることを目指します。

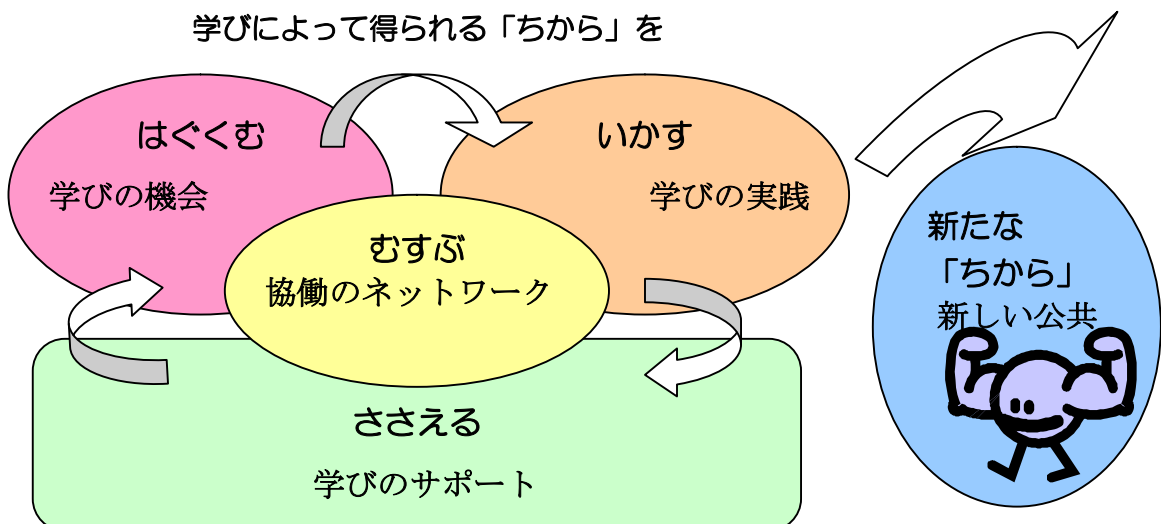


3 この計画の目標 ～学びの循環を生み出す仕組みづくり～

いわき市生涯学習基本構想では基本目標を次の通り設定しています。

- 1 学習の生涯化
生涯の各時期に応じた学習機会の提供と条件の整備に努めます。
- 2 自己学習の確立
市民が自主的、積極的に自己学習を続けていけるような環境づくりに努めます。
- 3 まちづくりの推進
生きがいづくり・人づくりのための学習機会を整備し、自己学習の成果がまちづくりに活かされるよう環境づくりに努めます。
- 4 教育機能の連携
一般行政や教育行政、それに関係機関・団体が実施している各種教育機能の連携と関連事業の体系化に努めます。

この計画では、基本構想で掲げられた基本目標を踏まえて、基本理念を実現するため、生涯学習を通じて得ることができる「ちから」を「ささえる・はぐくむ・いかす・むすぶ」の4つを基本方針として、多様な学習ニーズを持った市民が集い、人と人がつながる学びの場が、学びを通じて得る「ちから」を支え、個の学びから社会的な学習活動へ深化させることで「ちから」を育み、その成果を地域社会に還元することで「ちから」を生かし、人と人、人と地域、組織と組織などのネットワークを築くことで「ちから」を結ぶ、そのことで新たな「ちから」を創り出す。そうした学びの循環を生み出すための仕組みづくりを市民・団体・企業・行政等様々な主体の参画と協働により実現することを計画の目標とします。



4 目標達成に向けた方向

この計画では、いわき市生涯学習基本構想で設定された主要課題の現状と課題の整理から導き出された11の施策の方向性を4つの基本方針に位置づけ、市民と協働のまちづくりにつながる学習活動を展開します。

基本方針Ⅰ ささえる

基本構想・学習条件・主要課題 2

学習施設の整備と充実

- 1 学習プラザの整備 2 図書館の整備
- 3 公民館の整備 4 関連施設の整備

施策の方向性①

「ひとづくり」、「まちづくり」を支える学びの場の整備と活用



基本構想・学習条件・主要課題 3

学習情報の提供、相談体制の充実

- 1 情報提供と収集 2 機会提供と啓発
- 3 相談体制の整備 4 ｽﾏｰﾄﾞの活用
- 5 ｺﾝﾃﾝﾂの開発

施策の方向性②

学習情報の共有と相談体制の整備



基本構想・学習条件・主要課題 4

指導者の養成と活用

- 1 学習指導者の発掘・養成

施策の方向性③

生涯学習支援者・支援団体の育成・活用



基本方針Ⅱ はぐくむ

基本構想・学習機会・主要課題 1

生涯各時期に応じた学習機会の充実

- 1 乳幼児期の学習 2 少年期の学習
- 3 青年期の学習 4 成人期の学習
- 5 高齢期の学習

施策の方向性④

生涯にわたって学べる環境の整備



基本構想・学習機会・主要課題 2

生活課題に関する学習の推進

- 1 権利・義務の学習 2 男女平等の学習
- 3 福祉の学習 4 消費生活の学習
- 5 交通安全の学習 6 防災の学習
- 7 趣味・教養の学習 8 市民大学の充実

施策の方向性⑤

社会の変化に対応できる学習機会の充実



基本構想・

学習機会・主要課題 7～10

- 地球環境問題 健康・スポーツ振興
- 文化の振興 国際化への対応

施策の方向性⑥

多文化共生社会に向けての学習の推進



基本方針Ⅲ いかす

基本構想・学習機会・主要課題 4

ｺﾐｬﾆﾃﾞﾞｰｷﾞ、地域づくり活動推進

- 1 美しい都市景観 2 まちづくり学習
- 3 地域間交流事業 4 開かれた学校
- 5 関係団体育成

施策の方向性⑦

ふるさと教育の推進



基本構想・学習機会・主要課題 5

ボランティア活動の促進

- 1 情報の収集提供 2 学習成果の活用
- 3 ｺｰﾃﾞｲﾅｰの養成 4 団体のﾈｯﾄｰｸ

施策の方向性⑧

学びの実践の場としてのボランティア活動の推進



基本構想・学習機会・主要課題 6

企業における生涯学習の奨励

- 1 勤労者の学習機会の充実
- 2 企業の持つ教育力の地域への還元
- 3 労働環境の向上

施策の方向性⑨

市民のキャリア形成の支援



基本方針Ⅳ むすぶ

基本構想・学習機会・主要課題 3

家庭・学校・社会教育の充実と連携

- 1 生きる力の養成 2 青少年健全育成 3 家庭教育の充実
- 4 開かれた学校 5 家庭・学校・社会教育の連携・融合

施策の方向性⑩

学習活動のネットワーク化による地域の教育力の向上



基本構想

学習条件・主要課題 4②

指導者の養成と活用

- 2 指導者のネットワーク

施策の方向性⑪

「生涯学習」と「まちづくり」の循環の仕組みを支える基盤の整備



学習条件・主要課題 1

生涯学習推進体制の整備

- 1 推進本部の充実 2 地域の推進体制の整備
- 3 調査の実施 4 他機関との連携

5 目標達成に向けた方策

この計画では、それぞれの施策の方向性の中で、その目的を達成するための方策を施策の柱として設定し、実施計画では、これらの内容を具体化した取組み・事業の一部を体系的に取りまとめています。

基本方針2 はぐぐむ 学びの機会

施策の方向性④

生涯にわたって学べる環境の整備

施策の柱

- ① ライフステージに応じた学びの機会の充実
- ② 学ぶにあたってサポートを必要とする方が参加しやすい学びの機会の充実

施策の方向性⑤

社会の変化に対応できる学習機会の充実

施策の柱

- ① 家庭の教育力向上のための学習活動の支援
- ② 現代的な課題に対応し生活力を向上させる学びの機会の充実

施策の方向性⑥

多文化共生社会に向けての学習の推進

施策の柱

- ① 生涯スポーツ・文化・芸術に関する学びの機会の充実
- ② 共生社会に向けた学びの機会の充実



生涯学習による「まちづくり」

基本方針4 むすぶ

協働のネットワーク

施策の方向性⑩

学習活動のネットワーク化による地域の教育力の向上

施策の柱

- ① 様々な人や機関をつなぐ核となる人材のネットワーク形成の推進
- ② 学校・家庭・地域の協働による学習環境の整備

施策の方向性⑪

「生涯学習」と「まちづくり」の循環の仕組みを支える基盤の整備

施策の柱

- ① 各関係機関が協働して生涯学習を推進する体制の整備促進

基本方針3 いかす 学びの実践

施策の方向性⑦

ふるさと教育の推進

施策の柱

- ① 地域への関心を高める学びの機会の充実
- ② まちづくりへの関心を高め、まちづくり活動を促す学びの機会の充実

施策の方向性⑧

学びの実践の場としてのボランティア活動の推進

施策の柱

- ① 地域ボランティアの育成のための環境整備
- ② 地域ぐるみの子育て支援環境づくり

施策の方向性⑨

市民のキャリア形成の支援

施策の柱

- ① 職業観やチャレンジ精神を育む学びの機会の提供
- ② 地域社会に参画することで「出番」を創出する学びの機会の提供

基本方針1 ささえる

ささえる

学びのサポート

施策の方向性①

「ひとづくり」、「まちづくり」を支える学びの場の整備と活用

施策の柱

- ① 地域住民が気軽に立ち寄れる居場所の確保、学習拠点・活動交流拠点づくり
- ② 生涯学習に親しめる場の拡充

施策の方向性②

学習情報の共有と相談体制の整備

施策の柱

- ① 新たな学習やまちづくり活動のきっかけとなる学習情報提供・共有化
- ② 専門職員による相談支援体制の充実

施策の方向性③

生涯学習支援者・支援団体の育成・活用

施策の柱

- ① 実践的な生涯学習の人材・団体の育成・活用
- ② まちづくり団体や学びの成果を生かしたサークル等の効果的な支援